



なでしこほいくしょ ひよこぐみだより

令和3年11月



今年も残すところあとわずかとなりました。朝晩の冷え込みも一段と厳しくなり、クリスマスイルミネーションとともに、街角のポインセチアが目をはびきます。落ち着いた生活の中、子ども達は自分のできることを少しずつ広げてきています。そんな子ども達の日々の姿を紹介します。



といひとりが個性的



しっかりした足取りでスタスタ歩く子もいれば、ハイハイしている子もいます。その生活のスタイルはそれぞれ違って、成長のスピードも様々。昨日できたことが今日はできない、なんてことも多くあります。子どもの成長にとって大切な自己肯定感を築いていけるよう、愛情を持って、焦らずゆったりと接していきたいと思っています。



んだ先からもういない

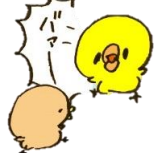
「おそとに行くよー」と声をかけると、外遊び大好きさん達が集まってきます。

「靴下はくよ。すーわった」と声かけると、子ども達はちゃんと座ってくれます。可愛い足に靴下はかせて、「次は帽子」と振り向くと、あれ？もういません。「座って待つ」「じっとする」はまだまだです。



んこんとノック

戸を開ける時、「トントンしてね」と声を掛けてノックします。戸を開けた時にお友達がいて、びっくりするといけないから、「開けますよー」の合図をします。たまたまバーッと顔を出した子に大はしゃぎ！なんてこともあります。「いないいないばあ」の絵本は大好きな絵本のひとつです。



っすり眠っているよ

いっぱい遊んで、たくさん食べたら次はお昼寝。寝る子は育つ。みんなおおきくなあれ。



んなでばちり

「ひよこ組のお友達集まれー」園庭であそんだ後にパチリ。みんな!?が前を向いている貴重な瞬間です。

はい！
チーズ😊

